

記 載 例

別記第 14 号様式 (第 13 条関係)

(表面)

整 理 番 号						北 海 道 収 入 証 紙	収 入 欄
狩 猟 免 許 申 請 書						<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;">北海道収入証紙</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px;">北海道収入証紙</div>	
〇〇年 〇月 〇日							
北海道知事 様							
申 請 者	住 所	〒051-8558 室蘭市海岸町1丁目4番1号 電話番号 0143-24-9577					
	ふりがな	いぶり はなこ					
	氏 名	胆 振 花 子					
	生年月日	平成〇〇年	〇月	〇日生	性別	男・女	
<p>鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 41 条の規定により、狩猟免許を受けたいので、次のとおり申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第 1 種銃猟免許又は第 2 種銃猟免許の銃器の所持許可</p>							
<input type="checkbox"/> 網猟免許		<input checked="" type="checkbox"/> わな猟免許					
□ 第 1 種銃猟免許	1 ライフル銃	銃 銃 ・ 空 気 銃 所持許可証番号		号			
	2 散 弾 銃						
	3 空 気 銃 <small>(圧縮ガスを使用するものを含む。)</small>	交 付 年 月 日		年 月 日			
□ 第 2 種銃猟免許	4 空 気 銃 <small>(圧縮ガスを使用するものを含む。)</small>						
免 許 の 種 類	狩 猟 免 状 の 番 号	試 験 の 結 果	適 性 試		視 力	聴 力	運 動 能 力
網 猟 免 許	号						
わ な 猟 免 許	号						
第 1 種 銃 猟 免 許	号						
第 2 種 銃 猟 免 許	号						

※ 収入証紙 5,200 円分を貼付する。(試験科目の一部を免除される方は、3,900 円分)

・受験する免許の種類をチェックしてください。(申請書 1 枚につき 1 種類まで)

・銃猟免許(第 1 種・第 2 種)を受験する方で、すでに銃を所持している方は、該当する番号に○を付し、銃の許可証番号と交付年月日を記載してください。

(裏面)

(2) 他の狩猟免許を受けている場合は、その狩猟免許の種類、狩猟免許を交付した都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号並びに同一登録年度において他の免許申請書又は免許更新申請書を提出していることの有無				
他の免許	都道府県知事名	交付年月日	狩猟免状の番号	更新の有無
免許	知事	年 月 日	号	
既に他の狩猟免許をお持ちの方は、記載してください。				
他の免許			狩猟免状の番号	更新の有無
免許	知事	年 月 日	号	
(3) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律又は同法の規定に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無（有無のいずれかを○で囲み、かつ、有の場合には、その刑の執行が終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日を記載すること。）				
罰金以上の刑に処せられたことの有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>			
執行を受けることがなくなった年月日				
(4) 狩猟免許を取り消されたことの有無（有無のいずれかを○で囲み、かつ、有の場合には、その年月日、狩猟免許の種類及び都道府県知事名を記載すること。）				
免許を取り消されたことの有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>			
年 月 日	免許の種類	免許を取り消した都道府県知事名		
		知事		
(5) 個人情報の取扱いに関する同意				
<u>同意いただいた申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の事務等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムで一元的に管理しています。</u>				
<u>なお、狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。</u>				
上記の取扱いに関する同意	1 <input checked="" type="radio"/> 同意する 2 同意しない			
記載上の注意事項				
1 文字は、楷書で瞭に記載すること。				
2 (1)は、該当項目の□にレ印を付し、該当番号を○で囲むこと。				
3 (5)は、該当番号を○で囲むこと。				
4 太枠欄には、記載しないこと。				

注 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。